

いよいよ7月！求人票が届き始めました

7月に入り、求人票が学校に届き始めました。企業の採用担当の方々の学校訪問件数も増加中です。みなさんが希望する企業の求人票が得られるように、学校は最大限の努力をしています。しかし、最後に内定を勝ち取ることができるかどうかは、みなさんの取り組み次第です。「少しでも学

力を向上させる」「作文力を身につける」そして何よりも「面接で自分をアピールするための武器を身につける」ことができるように、努力して下さい。そして、自分の行きたい企業のことを少しでも多く知り、来年の今ごろに自分は何をしているか、イメージを膨らませることが大切です。

先輩方のメッセージを紹介します

5月から6月下旬にかけて、4名の先生方による県内・県外企業訪問を行いました。それぞれの場所で頑張っている先輩方の姿を見たり、人事担当者の方々のコメントをいただいて、非常に参考

になりました。詳しい報告書については先生方に配布しますので、お話を聞いてみて下さい。

なお、一部の卒業生の写真とコメントを、学校ブログに掲載しています。ぜひ、そちらも読んでみて下さい。今回はその一部を紹介します。

☆学校ブログは **種子島高校** で検索して下さい。

出光リテール販売(株)中部カンパニー(愛知県)

宮田 康喜(平成24年度・生物生産科卒)

【仕事の内容】

- ・ガソリンの販売 ・タイヤ・車検・オイル ・保険
- ・ボディケア(コーティング)など 多岐にわたります



【後輩たちに伝えたいこと】

種子島の外に出たら、それまでの常識は通用しません。当たり前だと思っていた生活が、当たり前ではなくなります。赴任当初はそんなギャップに戸惑い、悩んだ時期もありましたが、今は先輩や上司にかわいがってもらい、楽しく過ごしています。

仕事面では、毎月の売上目標を達成するために頑張っています。仕事が終わってから仲間と一緒に研修をしたり、資格試験に合格するために勉強したりと充実した日々を送っています。また

休日も仲間たちと一緒にあちこち出かけたりして、リフレッシュするように心がけています。

仕事をしながら一人暮らしをするようになって一番強く思うことは「高校時代はヌルかった」ということです。いま思えば、もっと先生方の言葉を真剣に聞いておけばよかったと痛感します。親や先生方が尻拭いをしてくれていた学生時代とは違い、仕事を始めたらすべての責任は自分自身で取らなければなりません。甘えていたあのころの自分に活を入れたい気持ちです。

後輩の皆さん、常に人の話に真剣に耳を傾けながら、頑張ってください。



日本郵便(株)九州支社(中種子郵便局)

松本 千広(平成25年度・生物生産科卒)

【仕事の内容】

- ・貯金窓口での接客(現在担当しています)
通帳入金・払戻、新規口座開設、電信払込み、通常払込み、公金・歳入金等の支払いなど
- ・郵便窓口
切手・ハガキ等の販売、ゆうパックの取扱い等
- ・保険窓口
学資保険・がん保険その他保険の取扱い

【後輩たちに伝えたいこと】

働いていて思うことは、高校時代はとても幸せな環

境だったということです。たくさんある時間の中で、自分がいまやるべきことをしっかり考えて、時間を有効に使って下さい。

特に気をつけてほしいことは ①大きな声であいさつすること ②言葉遣い ③表情です。

働くうえであいさつ・言葉遣いに気をつけることは



当然です。でも、表情は無意識のうちに出てしまいます。知らないうちに嫌な顔になってしまったりすると、相手に良い印象を与えません。これからの面接練習などでも表情を意識してみてください。

勉強や部活動についても、自分のペースでできることからどんどん挑戦してください。そして、自分の強みを1つでいいので見つけることができれば、これか

光子の部屋

キャリアカウンセラー・今給黎光子

現在、進路指導室にやってくる複数の3年生と話をしています。

みんな自分の進路を模索しながら、これからの準備をしています。今こそが、働くことへの意志を決定したうえで覚悟をする時期です。真剣に自分と向き合っていきましょう。

ところで、5月～6月の間に島内企業を50社ほど訪問し、今年度の求人について伺ったり、みなさんの先輩達にも会って来ました。

毎年、今の時期によく聞くのが「基本的な生活習慣が出来てほしい」「一般常識を身に付けてから社会に出て欲しい」「もっと元気に、もっと積極性を持って欲しい」という企業の方々からのコメントです。特に挨拶、身だしなみ、時間を守る(ルールを守る)ということは非常に大切です。

現在、進路指導室前の廊下に、先輩方からのメッセージを掲載しています。それぞれの先輩方が就職した後に自分の甘さに気づき、その思いを語ってくれています。その一部を紹介します。

- ・挨拶や礼儀、正しい言葉遣いはできているようでできていない。普段から気をつける。
- ・敬語を使う練習をする。学生時代から敬語への切り替えを身に付ける。
- ・感謝の気持ちを忘れないこと

どれもそのとおりですね。よく書いてくれたと感心しました。面接試験でその場しのぎのことをしても、ダメです！今のうちから社会に出る訓練をやっけていき、その時に備えましょう。

続いて、この「飛躍」の表に掲載されている、出光リテール販売(株)中部カンパニーに勤務している宮田君のことを書きます。私は、彼が3年生になってからの1年間を見守り続けました。

初めのころ、彼は「自分のしたいことが解らない」と話していましたので、とにかく毎日進路に来るように伝えました。すると、毎日5分ずつでも時間を作って顔を出し、そのたびにインターネット求人を検索して「この会社はどうだろうか？」と聞きに来るようになりました。そして、最終的に私たちのアドバイスを参考にしながら、自分で受験する企業を絞り込みました。

ら先の自信に繋がると思います。分からないことにも積極的に挑んでいくことで、必ず分かる日が来ます。

高校生活を楽しんで、自分の目指す目標を自分なりに研究して下さい。そして、自分の選んだ道で後悔することのないように、今のうちに色々なことを学んで、経験して、頑張ってください。

具体的には、自分はどこで何をしたいのか、そして何が出来るのだろうか、その仕事をするためには資格が必要だから、働きながら資格を取れるまで面倒をみてくれる、この会社がいいのではないか、というふうに、自分の受ける企業を絞り込んでいきました。

最初のころはいろいろと心配もしましたが、就職試験を受ける頃には、誰の目にもその成長振りが解るほどに言葉遣いや態度がすばらしくなり、最後は自分の力でしっかりと企業の内定を得ることができました。

このように、自分のできる事からひもとき、いろいろな企業を比較していく姿勢が大切です。そして、些細なことでも色々な人に相談しながら疑問点を解決し、最後は自分自身で受ける会社を決めて、社会人の第一歩を踏み出してもらいたいと思います。「受け身」ではなく「自分自身の考えで、自分自身が物事を決める」ことが大切です。

このような文章を読んで、「自分には無理」と思っている人はいませんか？でも、何か始めなければ永遠に変わることはできません。基本的な生活習慣がなかなか身につけていない人は、まずそこから軌道修正し、自分と向き合っていきましょう。

就職試験がおわり、採用された時点で社会人の仲間入りです。自分の事は自分でやる。「3年生になってから…」では遅い!! 色々な面で、早くから「自立する」ということを自覚しましょう。

3年生で就職活動をするみなさんへ、私は進路指導室で、先生方とは違う立場で皆さんをサポートしていきます。どんなことでも構いませんので、まずは相談しに来て下さい。1・2年生の皆さんも大歓迎です。どんどん進路指導室を活用して自分の生きる道を探しましょう。待っています!!



就職に関する今後の予定

- 7月1日(火)～ 求人票受理開始
- 7月下旬 三者面談
- 7月31日(木)午後 就職校内推薦委員会①
- 8月1日(金) 県内企業見学会(2年生対象)
- 8月19日(火)午後 就職校内推薦委員会②
- 9月16日(火)～ 就職試験開始